

「機械設計基礎講座」の開催について

令和6年7月30日
京都府中小企業技術センター
担当：基盤技術課 保野
電話：075-315-8633

機械設計者に必要とされる知識は設計から加工・計測まで、非常に広範囲です。そこで、京都府中小企業技術センターでは、主に設計技術者を対象に、設計製図に必要な寸法公差や幾何公差、加工法等の基礎となる知識習得の場として、前年度に引き続き「機械設計基礎講座」を開催します。今年度は幾何公差に関わるJIS改定や、理解を深めるための実体験モデルを用いた解説も行います。ただいま、受講者を募集していますのでお知らせします。

- 1 名 称 機械設計基礎講座
- 2 主 催 京都府中小企業技術センター
- 3 開催方式 会場への来場 及び オンライン（Zoom 使用） 併用
・第4回についてはカリキュラムの都合上、来場のみとなります。
- 4 定 員 会場：各回 20 名
オンライン：応募状況により調整（府内企業を優先する場合があります。）
- 5 会 場 京都府産業支援センター 5階 研修室
〒600- 8813 京都市 下京区中堂寺南町 134
京都リサーチパーク東地区内
- 6 内 容
第1回「設計に役立つ、加工と測定の知識」
8月22日（木） 13時30分～17時
第2回「設計者の意思を伝える、「幾何公差」の利用法1」
9月12日（木） 13時30分～17時
第3回「設計者の意思を伝える、「幾何公差」の利用法2」
9月19日（木） 13時30分～17時
第4回「設計に役立つ、精密測定と今後の展望」
10月8日（火） 13時30分～17時
講 師 はやし まさひろ 林 正弘 氏 / 日本工業大学 准教授
全4回を受講していただくことが望ましいですが、個別受講も可能です。
- 7 対 象 者 設計製図業務に関わる方
（第3回目以降のみ受講の場合は、幾何公差の基礎知識がある方）
- 8 参加費 無料
- 9 申し込み・問い合わせ先
京都府中小企業技術センター 基盤技術課 設計計測係
電話：075-315-8633 FAX：075-315-9497 Eメール：keisoku@kptc.jp



令和 6 年度機械設計基礎講座

主催：京都府中小企業技術センター

機械設計者に必要とされる知識は設計から加工・計測まで、非常に広い範囲となります。

当センターでは、「機械設計基礎講座」を開催し、主に設計技術者を対象に、設計製図に必要な寸法公差や幾何公差、加工方法等の基礎となる知識習得の場として、設計技術力の向上を支援します。幾何公差に関わる JIS 改定や、理解を深めるために実物を用いた解説も行います。

内容（予定）

◇第1回「設計に役立つ、加工と測定の知識」

開催日：令和 6 年 8 月 22 日（木）13 時 30 分～17 時

- ① 設計と加工の関係
- ② 加工とは
- ③ 各種加工法
- ④ 加工の自動化
- ⑤ 測定と評価の方法

◇第2回、第3回「設計者の意思を伝える、「幾何公差」の利用法」

開催日：令和 6 年 9 月 12 日（木）13 時 30 分～17 時（前半）

令和 6 年 9 月 19 日（木）13 時 30 分～17 時（後半）

- ① 幾何公差の必要性
- ② 幾何公差の特徴
- ③ 幾何公差の演習
- ④ 各要素の図示方法

◇第4回「設計に役立つ、精密測定と今後の展望」（会場開催のみ）

開催日：令和 6 年 10 月 8 日（火）13 時 30 分～17 時

- ① ソフトウェアの活用とモデルベースでの設計・製造
- ② 幾何公差判定のための測定と実演（精密測定室の見学）

講 師 林 正弘 氏 / 日本工業大学 工業技術博物館 准教授

開 催 方 式 会場及びオンライン（Zoom）併用

会 場 京都府産業支援センター 5階 研修室

京都市下京区中堂寺南町 134 京都リサーチパーク東地区内

定 員 会場参加：20 名 オンライン参加：応募状況により調整
（オンラインは、申し込み状況によって府内企業を優先する場合があります）

参 加 費 無料

受 講 要 件 設計、製図業務に関わる方

申 込 方 法 ホームページの申込フォームから（https://www.kptc.jp/seminar/2024_kikai/）

※申込書等にご記入いただいた個人情報は、本セミナー受講者名簿として利用させていただきます。

お問合わせ先 京都府中小企業技術センター 基盤技術課 設計計測係 保野（ホノ）

Tel 075-315-8633 e-mail keisoku@kptc.jp

☆全 4 回を受講していただくことが望ましいですが、個別で受講していただくことも可能です。

（第 3 回目以降のみ受講の場合は、幾何公差の基礎知識がある方）

☆第 4 回は精密測定室での実演があるため、会場開催のみとなります。